



令和5年度予算 当初予算教育費主要事業

西部中学校 長寿命化改修事業

学校施設長寿命化計画に基づき、西部中学校の校舎を長寿命化改修し、ライフサイクルコストの縮減や教育環境の充実を図る。
【523,288千円】



史跡法鏡寺廃寺跡 保存整備事業

サイン整備に向けて、保存整備委員会を開催してサイン内容等を検討する。また、主要部となる遺構エリアの供用開始に向けて芝・植栽工事を行う。
【18,880千円】

長洲公民館施設整備事業

生涯学習と地域コミュニティの中核的な機関として設置されている長洲公民館について、長洲出張所を複合した施設として整備を行うことで、利便性の向上を図る。
【511,057千円】

(新)学校給食無償化事業

子育て世代への経済的支援の充実を図るために、小・中学生の給食費の全額無償化を行う。【204,245千円】



豊川小学校増築事業

豊川小学校の児童数の増加による教室不足を解消し、良好な教育環境を整備するため、校舎の増築を行う。
【121,525千円】



宇佐学顕彰事業

市にゆかりのある偉人の業績を広く伝えることで、先人に親しむきっかけを創出する。
【1,394千円】

学校教育支援教員等配置事業

特別支援教育支援員の配置及び複式授業改善臨時講師、多人数数学支援教員、習熟度別学習指導教員を各校それぞれの実態に合うように配置し、児童生徒一人ひとりに合ったきめ細かな支援・指導を行う。
【117,280千円】

小中学校 教育システム最適化事業

小中学校における情報通信環境を充実させるとともに、児童生徒1人1台端末を授業及び家庭学習において効果的に活用することで、学習意欲の向上と学力の定着を図る。
【87,020千円】

令和5年度宇佐市教育行政方針を作成しました



宇佐市教育委員会では、『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷づくり』を目指し、平成27年度からの10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示した「宇佐市教育振興基本計画」を策定しています。

「宇佐市教育行政方針」は、この基本計画に沿って、当年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的な事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しています。

安心院・院内ライオンズクラブより寄附をいただきました

3月14日(火)、宇佐市教育委員会教育長室で寄附受納式が行われました。この寄附金は、ライオンズクラブ主催のゴルフコンペ開催時に、趣旨に賛同した会員とその関係者の方より寄附していただいたものです。寄附の趣旨に沿って、今後の青少年健全育成に関する活動に使用させていただきます。ありがとうございました。



学校施設貸出についてのお知らせ LINEで通知します!

避難所開設などで学校施設が使用できなくなる場合に、市公式LINEアカウントのメッセージにてお知らせします。

学校施設を利用される方は、LINEアプリにて友達登録、受信設定をお願いします。登録方法など、詳しくは宇佐市ホームページの学校施設貸出しに関するページをご覧ください。

なお、学校行事などで利用ができなくなる場合、LINEでのお知らせは行いませんのでご了承ください。

また、利用者の判断により、施設の利用を中止する場合は、原則3日前までに学校および教育委員会へご連絡をお願いします。



学校施設貸出に関するページ
(宇佐市ホームページ)



すでに宇佐市公式LINEアカウントを友達登録されている場合も受信設定が必要です。

問合せ先
教育総務課 (Tel.0978-27-8192)

宇佐市立中学校標準服を令和6年度より順次導入します！

宇佐市の7中学校では、長年、学校ごとに決められた制服として、学生服とセーラー服を着用し、生徒や保護者、地域の人たちにも親しまれてきました。しかし、近年、気温の上昇や価値観の多様化などを背景として、生徒や保護者から多様性への配慮を求める声や、機能性を求める声があがっていました。

そこで、令和4年6月に学識経験者や学校代表、保護者代表などを委員とした「宇佐市立中学校標準服のあり方に関する検討委員会」を立ち上げ、多様性、機能性、経済性などの観点から議論を重ねてきました。また、児童・生徒・保護者を対象にしたアンケートやデザインモデル展示での意見も踏まえ、市統一の男女兼用ブレザー、男女同柄のオリジナルボトム生地を用いたスラックス、スカートを令和6年度の新入生から順次導入することが決定されました。

標準服(新制服)デザインモデル



スラックスとスカートの柄には、宇佐市の特色を表現した色が入っています！

Blue 宇佐の三滝
Red 市の花「つつじ」、宇佐神宮
Green 宇佐のマチュピチュ

デザインモデル展示会のようす



アンケートで
いただいた
ご意見

男女兼用なので
兄妹で使えそう

ストレッチ素材で
動きやすそう

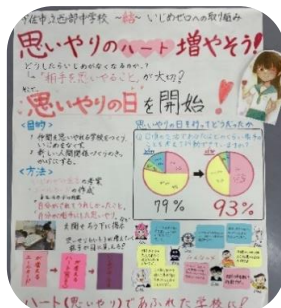


「令和4年度 全国いじめ問題子どもサミット」へ大分県代表として西部中の生徒が参加しました！

1月21日(土)、文部科学省において開催された「令和4年度全国いじめ問題子どもサミット」に、県代表として西部中生徒会の3名が参加しました。

ポスターセッションでは、自校の取り組みについて発表し、見学者からの質問に堂々と答えていました。

その他、ゲスト体験談の講演や他県の児童生徒とのグループ協議など、このサミットを通して、たくさんの出会いと学びを得ることができました。



西部中いじめゼロへの取り組み「思いやりの日」

自分の発言や行動が相手をどう思わせるかについて、一人ひとりが考えるきっかけを作るため、毎月思いやり週間を設定して、全校で取り組んでいます。

思いやり週間中は、生徒会考案の「いじめゼロ宣言」から選んだテーマに沿って、自分がされて嬉しかったことや、自分が友達にできた思いやりの行動などをハート型のエールカードに書いて掲示します。

この「思いやりの日」の取り組みの結果、思いやりのハート(エールカード)が増えていく様子が目に見えるようになったことで、意識的に相手を思いやれる生徒が増え、よりたくさんのハート(思いやり)であふれる学校にすることができました！



宇佐学講座「ロボットうさみっと！」を開催しました

3月21日(火・祝)、宇佐市民図書館で「ロボットうさみっと！」を開催しました。

このイベントは、宇佐の歴史や文化をテーマに、テクノロジーを活用して、「見る・触れる・学ぶ・楽しむ」モノ・コトを発信することで、宇佐の歴史や文化を楽しく学ぶだけでなく、子ども達の知的好奇心を刺激し、思考力や創造力を育むきっかけづくりの場となることを目的として開催しました。

イベントには、多くの来場者が訪れ、様々なロボットに触れる展示コーナーやプログラミング体験ができる体験コーナー、VR体験などを楽しんでいました。

